

目指すゴール



イトコーは、1950年に創業、地域工務店として70年間、豊川・豊橋を中心に、家づくりに携わってきました。「家は第一に家族の安心・安全を守るものでなければならない。そして、そこに住まうご家族が健康で幸せで豊かな暮らしを営むための器でなければならない」という想いを守り続けています。私たちはSDGs持続可能な社会づくりを目指し、下記の3つを基本に様々な活動を展開しています。

- ① 使い終わった後は自然に還る素材を可能な限り使用する。
- ② 次世代へ豊かな暮らしをつなぐ、子どもたちの未来のための家づくり。
- ③ 「家づくり」は「地域づくり」。豊かなコミュニティーを育む家づくり。

イトコーSDGsへの取り組み HP

<https://itoko.co.jp/future/sdgs>



太陽熱・光などクリーン エナジーライフの提案



「コードモ工務店」や「教室の空気はビタミン材運動」で地域の子もたたちに近くの美しい里山を守る環境教育と自然素材を使ったモノづくりを伝える活動



美しい穂の国の山々を守るための植林活動



地域の人々との繋がりを大切に、豊かなまちづくりのためにフリーペーパー



建築端材を利用して新しい価値を生み出すwoopシリーズ

SDGsの取組み紹介

……ゴールに向けたイトコーの取り組み活動……

○地元の木材や自然素材、自然エネルギー（太陽の熱や光）を活かした家づくりをはじめ、ライフスタイルの提案を通して、グリーンエナジーライフや住まう人が豊かで健康的な暮らしの実現、さらには地球温暖化対策にも貢献します。

【ゴール 3.7.11.12.13】

○子どもたちに自然素材を使ったモノづくりや技術を伝える活動として住まい手様や地域の子もたたちを対象に「コードモ工務店」や東三河の小中学校での里山の現状や山や森林の役割を考え学ぶ「教室の空気はビタミン材運動」を行い、未来を担う子どもたちに実施活動とともに教育活動を行っています。

【ゴール 4.13.15】

○豊かな暮らしをつくる家づくりをはじめ、街づくりに発展させるため東三河の情報発信の場

としての冊子「ヒト・コト・モノ」の発行。人と人を結ぶコミュニティー&セレクトショップ エコショップでの活動やフリーマーケットなどのイベントを通してのコミュニティー活動を行っています。さらには建築技術に誇りを持つ職人集団「イトコーマイスターズ」は、技術の継承をしつつ、町医者のような存在を目指し活動しています。

【ゴール 11.12.17】

○モノづくりをする企業の責任として、自然素材や建築資材の端材（主に木材）を利用し、新しい価値を生み出すため、他業種とコラボしたブランドwoopシリーズをはじめとする商品開発活動を続けています。【ゴール 12】

○美しい地域の山々、里山を守り、未来つなげるための植林・下草狩り・枝打ち活動をはじめとする山林活動や地域の方々や住まい手様向けに、地域の山の見学などの啓蒙活動を行っています。【ゴール 15】